

博士学位審査会日程一覧

※審査会日時順

| 審査会日時 / 場所 | | 専攻 | 氏名 | 論文題目 | |
|------------|---------------------------------|-------------------|---------------------|----------|-------------------------------------------------|
| 12月15日(金) | 13:00-14:00 | 陳列館 1F | 先端芸術表現 | 謝花 翔陽 | 「魔術的なもの」による人体彫刻の実践 |
| 18日(月) | 10:30-11:30 | 大学美術館 3F 展示室3 | 油画 | 塩出 麻美 | 存在の点滅 -±0.5次元で立ち上がる絵画- |
| | " | 大学美術館 B2F 展示室1 | 工芸 (彫金) | 任 俊穎 | 生と死の儀式に纏わるジュエリーの表現 |
| | 13:00-14:00 | 大学美術館 3F 展示室3 | 日本画 | 島田 滋 | 可視化する音 |
| | " | 大学美術館 2F テラス | 工芸 (染織) | 単 璐薇 | テキスタイル表現における記憶のリフレームの可能性について |
| | " | 大学美術館 B2F 展示室1 | 工芸 (ガラス) | 吉井 ころろ | 思考過程におけるガラス造形 -言葉とモノとの往環- |
| | 14:00-15:00 | 大学美術館 B2F 展示室1 | 油画 (版画) | 王 豫敏 | 「版」をめぐる行為 -スズカケノキの痕跡をたどる- |
| | " | 大学美術館 3F 展示室3 | 日本画 | 勝又 優 | 窓と玄関 -暮らしのアイコン- |
| | 15:00-16:00 | 大学美術館 3F 展示室3 | 日本画 | 大嶋 直哉 | 露呈するフィクション -つくられた綻び- |
| | " | 大学美術館 3F 展示室4 | 油画 (技法・材料) | 穆 継聡 | 魂の輪郭を探す -目に見えない境界の感知とその描写を通して- |
| | " | 大学美術館 B2F 展示室1 | 先端芸術表現 | 陳 雨心 | 写真における自己表現とアイデンティティ -変化のプロセスを視覚化すること- |
| 19日(火) | 10:30-11:30 論文審査のみ 作品審査なし | 中央棟 1F 第2講義室 | 文化財保存学 (システム保存学) | レジッチ アイラ | 鉄媒染染織品に対するフノリと膠を使用した処置方法の検討 |
| | 10:30-11:30 | 陳列館 2F | 油画 (技法・材料) | 八木 恵梨 | 没入とアイロニー -想像しつづけるための方法論- |
| | 13:00-14:00 | 大学美術館 3F バルコニー | 先端芸術表現 | 桂 融 | 老化！する創作力 -高齢者のアート現場に関する研究- |
| 20日(水) | 10:30-11:30 | 大学美術館 B2F 展示室2 | 工芸 (陶芸) | 鈴木 智亜貴 | 現代陶芸における「古染付」表現の可能性 |
| | 13:00-14:00 | 大学美術館 B2F 展示室2 | 文化財保存学 (保存修復日本画) | 甘 甜 | 綾本著色《聖徳太子絵伝》第一・二面の想定復元模写研究 |
| | " | 中央棟 1F 第2講義室 | 芸術学 (美術解剖学) | 増子 真有 | コケ植物の美術解剖学 |
| | 14:30-15:30 | 大学美術館 3F 展示室3 | 彫刻 | 栗田 大地 | 制作主題に抱くイメージの流動的変化を現象の軌跡として刻む -人物表現と音楽への視点から- |
| | 16:00-17:00 | 大学美術館 2F テラス | グローバルアート プラクティス | 木戸 龍介 | 空気を彫る -無数のヴォイドによって流動化する彫刻- |
| 21日(木) | 10:30-11:30 | 大学美術館 2F テラス | 彫刻 | 吉野 俊太郎 | 操演される彫刻 -その背後としての台座- |
| | " | 中央棟 1F 第2講義室 | 文化財保存学 (保存科学) | カン ボユン | 白色油絵具の暗所保管による一時的黄変とその対処法 |
| | 13:00-14:00 | 大学美術館 3F 展示室3 | 油画 (技法・材料) | 矢野 佑貴 | 現代の太母像 -イメージをつなぐ象徴- |
| | " | 大学美術館 2F テラス | 彫刻 | 大竹 舞人 | 反復がもたらす跳躍 -行為の物質化- |
| | " | 陳列館 2F | 油画 (壁画) | 渡邊 庸平 | 視ることの切り分けについて |
| | 15:00-16:00 | 大学美術館 3F 展示室4 | 工芸 (ガラス) | 袁 方洲 | 架空のものそして風景 -「割れ」の芸術表現とガラス素材の可能性を中心に- |
| | " | 大学美術館 2F テラス | 彫刻 | 中澤 瑞季 | 過程で生まれる構築性 -相互的に含有し合う空間と彫刻- |

※大学美術館、陳列館、講義室で行われる審査会は一般公開しておりますが、状況により人数制限をする場合がありますのでご了承ください。